

第70回 市民公開講座 事業報告書

長野県作業療法士会 事業部部長 村井貴

1. 講座概要

日時：令和7年12月7日（日） 10時～12時

会場：長野保健医療大学 本館

スタッフ：講師3名、実行委員12名（事業部員9名、当日実行委員3名）で運営

テーマ「作業療法士と考える暮らしの今」にて以下の3講座を開催。

【講座1】らくらく生活講座～楽に楽しく暮らしてフレイル・認知症を予防しよう～

講師：務台均（信州大学）

【講座2】発達が気になる子どもたちへの支援～「感覚統合」の視点から理解してみよう～

講師：岡本武巳（信濃医療福祉センター）

【講座3】お酒との付き合い方講座～あなたの大事な人の飲み方は大丈夫？～

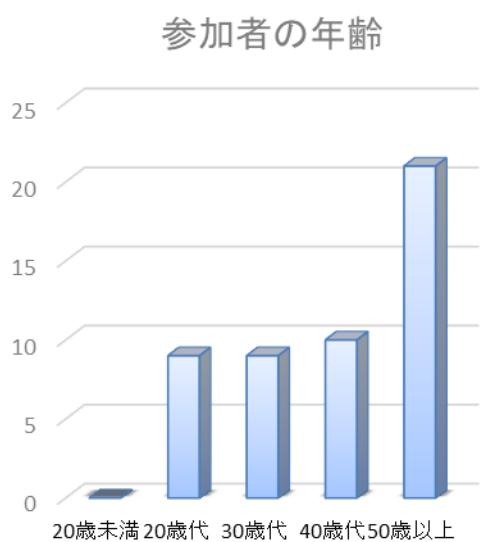
講師：荒井 留美子（多機能型支援センターYerette）

2. 参加者（アンケート回答者数）

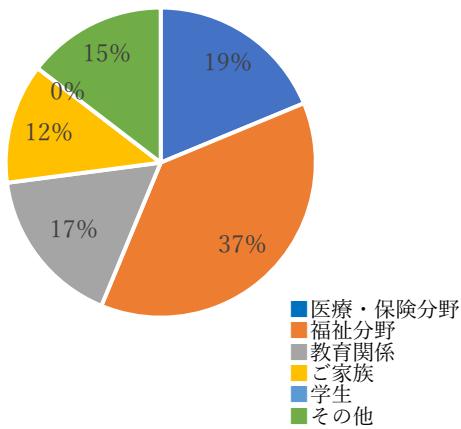
55名（48名）



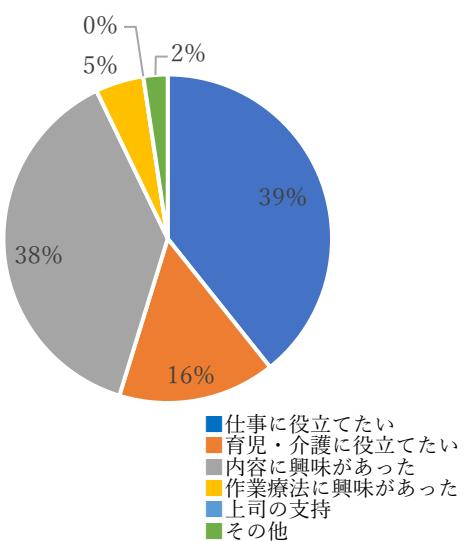
3. アンケート結果



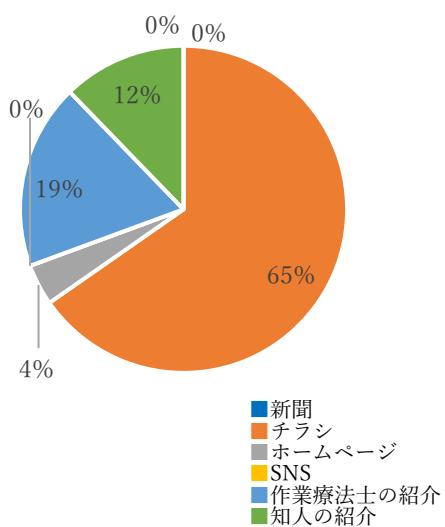
参加者の所属



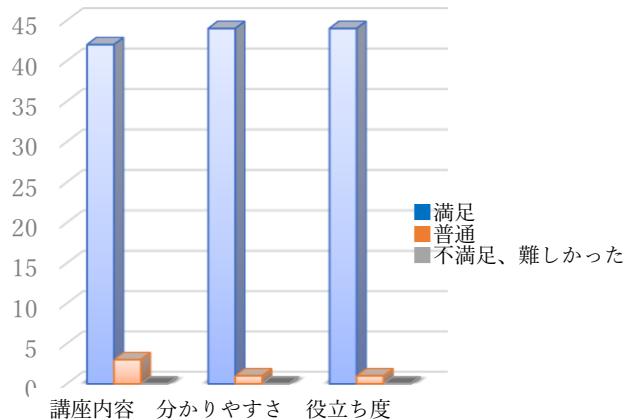
参加理由



情報源



満足度



4. 参加者からのコメント

【講座 1】

- ・ 認知症になる前から社会との繋がりの場をもっておくことを、身の回りの人にもすすめたいと思います。
- ・ 楽に楽しく暮らして、フレイル、認知症を予防できそうです。参加して良かったです。
- ・ 分かりやすくて良かったです。資料も良かったです。
- ・ 具体的な対策方法等のご紹介が役立つので、認知症の方への対応方法ももう少し知れたら良かったです。

【講座 2】

- ・ 興味があるのでとても良かったです。こだわりの強い子との関り参考になりました。
- ・ 未経験者でもわかりやすい内容で学べました。
- ・ 感覚統合と感覚特性についての理解を深めることができてよかったです。
- ・ 感覚統合についてわかりやすく話して頂きました。自分の職場での子供たちの姿や、自分自身の育ちにも照らしあわせてみて大変参考になりました。
- ・ 感覚統合について興味があり、基本的なところからわかりやすく勉強することができました。感覚刺激が交通整理されているイメージ図が大変わかりやすかったです。自分の感じていることを当たり前だと思わず、相手の感じ方を大切にしていきたいと思いました。
- ・ 保育園で気になっている子を理解できるようになりました。明日から活かして行きたいです。
- ・ とても分かりやすかったです。もっともっと聞きたかったです。具体的な支援と遊びのヒントなど実際にやっている映像なども見てみたい。
- ・ 個性をよく見てひとりひとりを大切な存在として関わっていきたいです。

【講座 3】

- ・ 楽しかったです。久しぶりに飲んでいたころを思い出して何していたんだろうと振り返って懐かしく思いました。
- ・ 日頃の業務でも活かすことができる内容でした。またアサーションの内容も、特に権利について改めて学ぶ機会となりました。
- ・ 身近な人にお酒を控えるように、うまく伝えるのは難しいですが、他に目を向けたり第3者が入るといいかなと思いました。